

《南島原市立学校施設の耐震化状況について》

学校施設は、学習の場であると同時に、子ども達と教職員が一日の大半を過ごす生活の場であることから、安心、安全、快適な環境が確保されなければなりません。

さらに、地域住民にとって、学習・文化・スポーツ等の拠点となる公共施設であり、災害発生時には、緊急避難場所としての重要な役割を担っているため、安全性の確保が極めて重要です。

そのため、学校施設の耐震化を計画的に進めてまいりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

南島原市立学校施設等の耐震化状況

平成27年4月1日現在

学校種別	全校数	全棟数	昭和57年以降建築の棟数 (診断を不要とする棟)	昭和56年以前建築の棟数 (診断を必要とする棟)	昭和56年以前建築の棟で診断済の棟数	昭和56年以前建築の棟で耐震性及び補強済棟数	耐震性がない棟数 (補強工事が必要)	耐震性がある棟数 (補強工事が不要)	耐震診断実施率	耐震化率
	A	B	C	D	E	F	G	H=C+F	I	J=H/B
小学校	23	70	32	38	38	38	0	70	100	100
中学校	8	37	8	29	29	29	0	37	100	100
幼稚園	1	1	1	0	0	0	0	1	100	100
合計	32	108	41	67	67	67	0	108	100	100

- ※1 耐震診断実施率とは、昭和56年以前の建物のうち、現行耐震基準による診断を実施した棟数の割合を示しています。
- ※2 耐震化率とは、昭和57年以降の新耐震基準で建築された建物や補強不要と診断された建物とを合わせた棟数の全棟数に占める割合を示しています。
- ※3 耐震化状況の小学校欄には、木造校舎も含まれています。

市内学校施設の詳細については、別紙の南島原市立学校施設等の耐震化状況についてのとおりです。

<参考>

年度別耐震化率

年 度	H21.4.1	H22.4.1	H23.4.1	H24.4.1	H25.4.1	H26.4.1	H27.4.1
補強棟数	0	11	7	10	12	8	8
耐震化率	48.1%	58.3%	64.8%	74.1%	85.2%	92.6%	100.0%

南島原市立学校施設等の耐震化状況について

平成27年4月1日現在

No.	学校名	用途	対象棟数 ※1	S57年 以降の 建物 (新基準) (ア)	S56年 以前の 建物	優先度 調査済	非木造					木造			補強済 (エ)	耐震性が確保済の 棟数 (ア+イ+ウ+エ)	
							2次診断済		I s 値 (棟数)			耐震診断済					
							補強 不要 (イ)	補強 必要	0.3 未満	0.3以 上0.7 未満	0.7 以上	補強 不要 (ウ)	補強 必要				
1	加津佐小学校	校舎	3		3		3	3		3				3	3		
		体育館	1		1	1	1	1	1					1	1		
2	野田小学校	校舎	2		2	2	2	2		2				2	2		
		体育館	1		1	1	1	1	1					1	1		
3	口之津小学校	校舎	4	4											4		
		体育館	2	2											2		
4	南有馬小学校	校舎	2		2	2	2	2	2					2	2		
		体育館	1		1	1	1	1			1				1		
5	有馬小学校	校舎	1	1											1		
		体育館	1		1	1	1	1	1					1	1		
6	西有家小学校	校舎	3		3	3	3	1	2		2	1		2	3		
		体育館	1		1	1	1	1	1	1				1	1		
7	龍石小学校	校舎	2	1	1	1	1	1			1			1	2		
		体育館	1		1	1	1	1			1			1	1		
8	慈恩寺小学校	校舎	1		1	1	1		1		1			1	1		
		体育館	1		1	1	1	1			1			1	1		
9	長野小学校	校舎	2		2	2	2	1	1		2			1	2		
		体育館	1		1	1	1	1	1		1			1	1		
10	見岳小学校	校舎	1		1	1	1		1		1			1	1		
		体育館	1		1	1	1	1			1			1	1		
11	有家小学校	校舎	2		2	2	2		2		2			2	2		
		体育館	2	2											2		
12	蒲河小学校	校舎	1	1											1		
		体育館	1	1											1		
13	新切小学校	校舎	1	1											1		
		体育館	1	1											1		
14	堂崎小学校	校舎	3	2	1	1	1		1		1			1	3		
		体育館	1		1	1	1		1		1			1	1		
15	布津小学校	校舎	2		2	2	2		2	1	1			2	2		
		体育館	1		1	1	1		1		1			1	1		
16	布津小学校第一分校	校舎(木)	1	1											1		
		体育館	1	1											1		
17	布津小学校第二分校	校舎	1	1											1		
		体育館	1	1											1		
18	飯野小学校	校舎	1	1											1		
		体育館	1		1	1	1		1		1			1	1		
19	深江小学校	校舎	6	4	2	2	2	1	1		1	1		1	6		
		体育館	1		1	1	1		1	1				1	1		
20	深江小学校馬場分校	校舎	1		1	1	1		1		1			1	1		
		体育館	0												0		
21	深江小学校諏訪分校	校舎	0												0		
		体育館	0												0		
22	小林小学校	校舎	4	3	1	1	1		1		1			1	4		
		体育館	1		1	1	1		1		1			1	1		
23	大野木場小学校	校舎	3	3											3		
		体育館	1	1											1		
小学校計		校舎	47	23	24	21	24	4	20	3	14	7	0	0	0	20	47
		体育館	23	9	14	14	14	1	13	5	8	1	0	0	0	13	23
小学校合計			70	32	38	35	38	5	33	8	22	8	0	0	0	33	70

※1 対象となる建物

昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた建物で、非木造施設は2階建以上又は延べ床面積が200㎡を超える建物、木造施設は3階建以上又は延べ床面積が500㎡を超える建物が対象となります。

※2 I s 値 (構造耐震指標) とは、耐震診断により、建物の耐震性能を表す指標です。I s 値0.6以上で耐震性能を満たすとされていますが、文部科学省は学校施設では、0.7以上に補強するよう求めています。

※3 I s 値0.7以上でも補強工が必要な学校があります。(3棟)

南島原市立学校施設等の耐震化状況について

平成27年4月1日現在

No.	学校名	用途	全棟数 ※1	S57年 以降の 建物 (ア)	S56年 以前の 建物	優先度 調査済	非木造					木造			補強済 (エ)	耐震性が確保 済の棟数 (ア+イ+ウ+エ)	
							2次診断済					耐震診断					
							補強 不要 (イ)	補強必 要	I s 値 (棟数)			補強 不要 (ウ)	補強 必要				
									0.3 未満	0.3以 上0.7 未満	0.7 以上						
1	加津佐中学校	校舎	3	1	2	2	2	2	2	2				2	3		
		体育館	1	1											1		
2	口之津中学校	校舎	3		3	3	3	1	2	2	1			2	3		
		体育館	1		1	1	1		1	1				1	1		
3	南有馬中学校	校舎	2		2	2	2	2	2	2				2	2		
		体育館	1		1	1	1	1	1	1				1	1		
4	北有馬中学校	校舎	4		4	4	4	3	1	1	3			1	4		
		体育館	1		1	1	1		1	1				1	1		
5	西有家中学校	校舎	4	1	3	3	3	3	1	2				3	4		
		体育館	1	1											1		
6	有家中学校	校舎	6	1	5	5	5	1	4	4	1			4	6		
		体育館	1		1	1	1	1	1	1				1	1		
7	布津中学校	校舎	2		2	2	2	2	2	2				2	2		
		体育館	1	1											1		
8	深江中学校	校舎	5	2	3	1	3	1	2	2	1			2	5		
		体育館	1		1	1	1	1	1	1				1	1		
	中学校計	校舎	29	5	24	22	24	6	18	1	17	6	0	0	0	18	29
		体育館	8	3	5	5	5	0	5	4	1	0	0	0	0	5	8
中学校校計			37	8	29	27	29	6	23	5	18	6	0	0	0	23	37
1	北有馬幼稚園		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
幼稚園計			1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
合計 (小学校+中学校+幼稚園)			108	41	67	62	67	11	56	13	40	14	0	0	0	56	108

※1 対象となる建物

昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた建物で、非木造施設は2階建以上又は延べ床面積が200㎡を超える建物、木造施設は3階建以上又は延べ床面積が500㎡を超える建物が対象となります。

※2 I s 値（構造耐震指標）とは、耐震診断により、建物の耐震性能を表す指標です。I s 値0.6以上で耐震性能を満たすとされていますが、文部科学省は学校施設では、0.7以上に補強するよう求めています。